

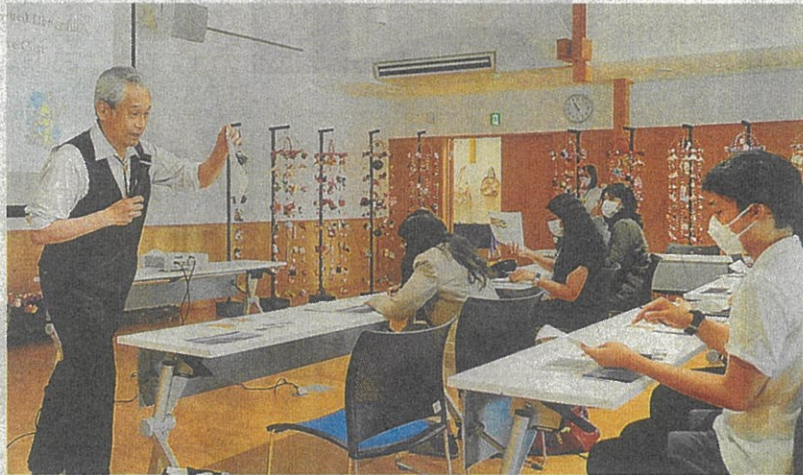
コロラド大学・名古屋大学学生の地域医療視察

・日 時:2025年5月22日(木)10時 ~

・場 所:中津川市阿木診療所・阿木公民館

米コロラド大生、地域医療学ぶ

中津川の診療所を視察



地域の高齢化の現状や医療体制などについて話す伴信太郎所長
(左)=中津川市阿木、阿木公民館

地域医療の現場を学ぼうと、米国・コロラド大と名古屋大の学生計9人が22日、中津川市阿木地区の診療所などを視察した。いずれも高齢化社会における医療分野の起業を考える学生

で、医療や介護の現場で知識を深めることで、自らのアイデアに磨きをかけた。コロラド大の学生は、名古屋大との連携で展開する国際教育プログラムの一環

で15日に来日。スタートアップ(新興企業)の支援施設や医療機関の視察を続けている。中津川市地域総合医療センター長で、阿木診療所の伴信太郎所長(73)が名古屋大医学部国際連携室で講義を行う縁もあり、視察地に選ばれた。

伴所長は、高齢化が進む日本ならではの「地域包括ケアシステム」の考え方や、基幹病院と地域の診療所のネットワークなど、地域医療の現状を説明。阿木診療所を視察したほか、特別養護老人ホーム「シクラメン」ではデイサービスやショートステイなどサービスの手厚さに触れた。

(富樫二平)